

受領 令和5年8月30日 14時34分

通告番号(8)1/2

令和5年8月30日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
岸 本 大二郎 印

一般質問通告書

第528回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 防災行政について</p> <p>(1) 本村の被害状況について伺う。</p> <p>(2) 本庁舎の非常用電源は国の防災計画で示されている。 最低3日間72時間対応の発電機が設置されているのか伺う</p> <p>(3) 台風6号被害に伴い村民への公助・公的支援した内容について伺う。</p> <p>(4) 本村災害救助法について適用に至った経緯について伺う。</p> <p>(5) 土砂災害警戒区域に指定されている楚辺・ミサワ会地域に8月6日緊急安全確保警戒レベル5を発令、レベル5を前に段階的な必要と考えるが。村としての見解と発令後、職員の体制について伺う。</p> <p>(6) 兵庫県神戸市が取り組んでいるLINEを活用した災害情報共有について市民が災害情報を取り上げ地図上に表示することで互いに協力し合い共助に繋がる事が期待されている。本村も導入してはどうか提案するが見解について伺う。</p>	
<p>2 福祉防災について</p> <p>(1) 災害時要援護者支援名簿作成の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 要援護者の避難行動を事前に確認する必要がある自助・自分の命は自分で守る・共助・地域で協力し合うのが必要と考えるが本村としての見解とは。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>3 村内小中校における各種検定試験について</p> <p>(1) 生徒が資格取得に向けて取り組んでいる令和4年度各種検定について学校で受験した生徒、村内小中学校で合わせた全体の人数について伺う。</p> <p>(2) 各種検定料の助成を実施している。各市町村へ調査するとの回答があったが各市町村の調査の進捗状況について伺う。</p> <p>(3) 地域学力向上支援事業を活用して各種検定料を受験希望者へ支援するべきと考えるが本村としての見解とは。</p>	